

## 平成16年3月期 第3四半期業績の概況(連結)

平成16年2月12日

上場会社名 株式会社日本触媒

(コード番号: 4114 東・大証第1部)

(URL <http://www.shokubai.co.jp/>)

代表者 役職名 代表取締役社長 柳田 浩

問合わせ先責任者 役職名 総務部長 町田治樹 (TEL:(06)6223-9111)

## 1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における方法との相違の有無: 有

(内容)・法人税等の計上は、法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

・引当金の計上基準等に一部簡便的な方法を採用しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況: 無

(百万円未満は切り捨てて表示しております。)

## 2. 平成16年3月期第3四半期の業績概況(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

## (1) 経営成績(連結)の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
16年3月期第3四半期	125,298	2.5	10,475	17.0	12,059	57.1	7,371	76.0
15年3月期第3四半期	122,191		8,956		7,674		4,188	
(参考) 15年3月期	163,514	2.4	12,757	42.3	10,971	97.4	5,516	246.9

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株主調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
16年3月期第3四半期	38	38		
15年3月期第3四半期	21	51		
(参考) 15年3月期	27	97		

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

四半期決算の開示については、当連結会計年度より実施しております。なお、前第3四半期については、開示を行っておりませんが、当第3四半期と同様の方法により算出したものであります。

## (2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第3四半期	224,869	128,858	57.3	671 03
15年3月期第3四半期	222,458	119,691	53.8	617 87
(参考) 15年3月期	216,756	121,297	56.0	631 12

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第3四半期	9,769	4,893	6,557	19,334
15年3月期第3四半期	17,492	5,811	11,890	22,653
(参考) 15年3月期	23,117	8,751	15,956	21,217

## 3. 平成16年3月期の業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

平成16年3月期中間決算発表時(平成15年11月18日)の予想を変更しておりません。

## (1) 連結業績予想

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	167,000	15,000	8,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 43円80銭

## (2) 個別業績予想

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	130,000	13,500	7,800

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 40円22銭

実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 当第3四半期の経営成績

当第3四半期におけるわが国の経済は、個人消費は依然として低迷しているものの、中国を始めとするアジア地域向けの輸出が増加していることに加え、IT（情報技術）関連を中心に設備投資が増加するなど、景気に回復の兆しが見られるなかで推移しました。

化学工業界におきましては、原料価格が高騰しているものの、海外市況が好転した影響もあり、徐々に業績改善へ向う状況が続きました。

### 全体の状況

（単位：百万円）

	前第3四半期	当第3四半期	増 減		前 期
			(金額)	(伸び率)	
売上高	122,191	125,298	3,107	2.5%	163,514
営業利益	8,956	10,475	1,519	17.0%	12,757
経常利益	7,674	12,059	4,384	57.1%	10,971
四半期（当期）純利益	4,188	7,371	3,182	76.0%	5,516
1株当たり四半期（当期）純利益	21.51 円	38.38 円	16.87 円	78.4%	27.97 円
ROA（総資産経常利益率）	4.5%	7.3%		2.8ポイント	4.9%
ROE（株主資本当期純利益率）	4.7%	7.9%		3.2ポイント	4.6%
為替（\$、EUR）	\$=¥122.92 EUR=¥118.76	\$=¥115.09 EUR=¥132.20		\$=¥ 7.83 EUR=¥13.44	\$=¥121.96 EUR=¥120.98
ナフサ価格	23,000 円/kl	24,900 円/kl		1,900 円/kl	24,000 円/kl

（注）四半期のROA及びROEは、年換算しております。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期の売上高は、技術輸出関連触媒、不飽和ポリエステル樹脂の販売は減少したものの、エチレングリコールやアクリル酸エステル、高吸水性樹脂等の販売が堅調に推移したことにより、前第3四半期に比べて31億7百万円増収（2.5%）の1,252億9千8百万円となりました。

利益面につきましては、ナフサ価格の高騰による原料高や、比較的高付加価値製品である技術輸出関連触媒等の販売減などの減益要因はありましたが、基礎化学品の市況の上昇や販売数量の増加、欧州向け輸出でのユーロに対する円安による手取額の増加、さらに製造費用や販売費および一般管理費のコスト低減に注力したことにより、営業利益は、前第3四半期に比べて15億1千9百万円増益（17.0%）の104億7千5百万円となりました。

経常利益は、技術料収入の増加や持分法投資損益が赤字から黒字に転換したことにより、前第3四半期に比べて43億8千4百万円増益の120億5千9百万円（1.6倍）となり、四半期純利益も、前第3四半期に比べて31億8千2百万円増益の73億7千1百万円（1.8倍）となりました。

### セグメント別の概況

#### 事業の種類別

##### （基礎化学品事業）

アクリル酸およびアクリル酸エステルは、国際市況が回復基調にあることや、アクリル酸エステルの需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

エチレングリコールは、国際市況が上昇したことや、海外での販売数量が増加したことにより、増収となりました。

酸化エチレンは、ほぼ前第3四半期並みに推移しました。

エタノールアミンは、新製法を開発し、堅調な海外需要に対応できたことにより、増収となりました。

高級アルコール（商品名“ソフタノール”）は、海外の需要は堅調に推移しましたが、米ドルに対する円高の影響で手取額が減少したため、減収となりました。

以上の結果、基礎化学品事業の売上高は、前第3四半期に比べて24.5%増加し、470億2千1百万円となりました。営業利益は、エチレングリコールおよびアクリル酸エステルの市況が上昇したことや、販売数量増加による数量効果により、赤字から黒字に転換し、25億2千3百万円となりました。

##### （機能性化学品事業）

高吸水性樹脂は、世界的に需要が拡大するなかで販売数量が増加したうえに、ユーロに対する円安の影響で手取額が増加したことにより、増収となりました。

樹脂改質剤、農薬および医薬中間原料は、国内外の需要が低迷したため、減収となりました。

無水マレイン酸は、国内外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

コンクリート混和剤は、国内のコンクリート消費量の減少や競争激化により販売価格が低下したため、減収となりました。

塗料・樹脂原料および洗剤原料は、海外の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

有機・無機微粒子は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

アクリル系粘着剤および塗料用樹脂は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。また、粘着加工品も順調に推移し、増収となりました。

不飽和ポリエステル樹脂は、三井武田ケミカル株式会社との合弁会社「ジャパンコンポジット株式会社」に事業移管したため、減収となりました。

耐熱絶縁塗料は、国内の需要が低調に推移したため、減収となりました。

樹脂成形品は、需要低迷を反映して低調に推移しました。

以上の結果、機能性化学品事業の売上高は、前第3四半期に比べて4.0%減少し、676億1千9百万円となりました。営業利益は、一部原料価格の上昇や販売価格が弱含みに推移したことにより、前第3四半期に比べて10.9%減少し、81億4千5百万円となりました。

#### (環境・触媒事業)

技術輸出関連触媒は、取替需要が少なかったため、減収となりました。

脱硝触媒は、主に電力向けの需要が低迷したため、減収となりました。

自動車触媒は、国内の需要が堅調に推移したことにより、増収となりました。

排ガス処理装置および排水処理装置は、国内の需要が低調に推移したため、減収となりました。

以上の結果、環境・触媒事業の売上高は、前第3四半期に比べて24.0%減少し、106億5千7百万円となり、営業損益は、1億2千8百万円の赤字となりました。

#### 所在地別

##### (日本)

機能性化学品事業の一部製品や環境・触媒関連の販売が減少しましたが、基礎化学品の販売が増加したことにより、売上高は前第3四半期に比べて0.4%増加し、1,009億8百万円となりました。

営業利益は、基礎化学品事業の一部製品の市況回復や販売数量の増加等により、前第3四半期に比べて18.7%増加し、90億1千6百万円となりました。

##### (その他の地域)

高吸水性樹脂を中心に、欧州での販売が堅調に推移したことにより、売上高は前第3四半期に比べて12.4%増加し、243億8千9百万円となりました。

営業利益は、基礎化学品事業の一部製品の市況回復や高吸水性樹脂等の販売数量の増加などの増益要因はありましたものの、原料価格の上昇により、前第3四半期に比べて10.7%減少し、9億6千6百万円となりました。

## 当第3四半期の財政状態

当第3四半期末における現金および現金同等物は、投資有価証券の取得、有形固定資産の取得および借入金の返済等による支出が、営業活動によるキャッシュ・フローを上回った結果、前期末に比べて18億8千3百万円減少し、193億3千4百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、97億6千9百万円の収入となりました。前第3四半期の174億9千2百万円の収入に対し、税金等調整前四半期純利益が増加したものの、たな卸資産の増加および売上債権や仕入債務が増減したこと等によりキャッシュ・フローが減少しております。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の取得および有形固定資産の取得による支出が増加した一方で、出資金の出資および貸付けによる支出が減少したこと、出資金の回収等による収入が増加したこと等により、前第3四半期の58億1千1百万円の支出に対し、当第3四半期は48億9千3百万円の支出となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、前第3四半期にあった社債の償還による支出がなくなったことにより、前第3四半期の118億9千万円の支出に対し、当第3四半期は65億5千7百万円の支出となりました。

## 通期の業績見通し

わが国経済は、景気が回復基調にあるものの、デフレや円高の影響が予想されるなど、先行きを楽観視できない状況が続くと考えております。化学工業界におきましては、原料価格の高騰が懸念される一方、中国を含むアジア地域の需要が引き続き堅調に推移すると思われま

す。このような状況のもと、現時点では、通期の連結業績並びに個別業績は、平成 16 年 3 月期中間決算発表時(平成 15 年 11 月 18 日)に計画した水準と変わらないものと考え、予想を変更しておりませ

以 上

(添付資料)

1. 第3四半期連結財務諸表等

(1) 要約連結貸借対照表

(単位 金額：百万円 構成比：%)

期 別 科 目	前第3四半期 (H14.12.31)		当第3四半期 (H15.12.31)		増 減	前連結会計年度 (H15.3.31)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
[ 資 産 の 部 ]							
< 流 動 資 産 >	<99,568>	44.8	<99,497>	44.2	< 71>	<93,861>	43.3
現金及び預金	22,713		19,352		3,360	21,255	
受取手形及び売掛金	47,057		47,657		600	41,860	
たな卸資産	23,192		24,026		833	23,768	
その他	6,605		8,460		1,855	6,977	
< 固 定 資 産 >	<122,889>	55.2	<125,371>	55.8	<2,482>	<122,894>	56.7
有形固定資産	85,543		82,045		3,498	83,931	
無形固定資産	3,148		3,538		390	2,991	
投資その他の資産	34,197		39,788		5,590	35,971	
資 産 合 計	222,458	100.0	224,869	100.0	2,410	216,756	100.0
[ 負 債 の 部 ]							
< 流 動 負 債 >	<63,581>	28.6	<66,295>	29.5	<2,713>	<59,764>	27.6
支払手形及び買掛金	33,042		34,090		1,048	28,395	
短期借入金	12,090		7,811		4,278	11,786	
1年以内に返済する 長期借入金	8,463		7,183		1,279	8,493	
1年以内に償還する 社債			5,000		5,000		
その他	9,985		12,208		2,223	11,089	
< 固 定 負 債 >	<37,339>	16.8	<27,893>	12.4	< 9,446>	<33,865>	15.6
社債	5,000				5,000	5,000	
長期借入金	22,536		18,469		4,066	19,377	
その他	9,803		9,423		379	9,488	
負 債 合 計	100,921	45.4	94,188	41.9	6,733	93,630	43.2
[ 少 数 株 主 持 分 ]							
< 少 数 株 主 持 分 >	<1,845>	0.8	<1,823>	0.8	< 22>	<1,828>	0.8
[ 資 本 の 部 ]							
< 資 本 金 >	<16,529>	7.4	<16,529>	7.4	< >	<16,529>	7.6
< 資 本 剰 余 金 >	<13,562>	6.1	<13,563>	6.0	<1>	<13,562>	6.3
< 利 益 剰 余 金 >	<90,323>	40.6	<97,495>	43.4	<7,172>	<91,652>	42.3
その他有価証券 < 評 価 差 額 金 >	< 779>	0.3	<3,222>	1.4	<4,001>	<539>	0.2
< 為 替 換 算 調 整 勘 定 >	<661>	0.3	< 481>	0.2	< 1,142>	<467>	0.2
< 自 己 株 式 >	< 604>	0.3	< 1,471>	0.7	< 866>	< 1,453>	0.6
資 本 合 計	119,691	53.8	128,858	57.3	9,166	121,297	56.0
負債、少数株主持分 及び資本合計	222,458	100.0	224,869	100.0	2,410	216,756	100.0

( 2 ) 要約連結損益計算書

( 単位 金額：百万円 百分比：% )

科 目	期 別		前第 3 四半期 (H14.4.1~H14.12.31)		当第 3 四半期 (H15.4.1~H15.12.31)		増 減	前連結会計年度 (H14.4.1~H15.3.31)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	百分比			
売上高	122,191	100.0	125,298	100.0	3,107	163,514	100.0		
売上原価	91,399	74.8	93,572	74.7	2,173	121,666	74.4		
売上総利益	30,791	25.2	31,725	25.3	933	41,848	25.6		
販売費及び一般管理費	21,835	17.9	21,249	16.9	585	29,090	17.8		
営業利益	8,956	7.3	10,475	8.4	1,519	12,757	7.8		
営業外収益	1,440	1.2	3,492	2.7	2,051	2,158	1.3		
営業外費用	2,722	2.2	1,908	1.5	814	3,944	2.4		
経常利益	7,674	6.3	12,059	9.6	4,384	10,971	6.7		
特別利益	849	0.7	204	0.2	645	3,683	2.3		
特別損失	622	0.5			622	4,498	2.8		
税金等調整前四半期(当期)純利益	7,901	6.5	12,263	9.8	4,362	10,157	6.2		
法人税等	3,705	3.1	4,848	3.9	1,142	4,638	2.8		
少数株主利益	7	0.0	44	0.0	36	2	0.0		
四半期(当期)純利益	4,188	3.4	7,371	5.9	3,182	5,516	3.4		

(3) 要約連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	前第3四半期 (H14.4.1～H14.12.31)	当第3四半期 (H15.4.1～H15.12.31)	増 減	前連結会計年度 (H14.4.1～H15.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー					
税金等調整前四半期(当期)純利益		7,901	12,263	4,362	10,157
減 価 償 却 費		6,888	5,680	1,207	9,310
売上債権の減少額又は増加額( )		3,233	5,521	2,288	2,620
たな卸資産の減少額又は増加額( )		1,232	1,267	2,500	605
仕入債務の増加額又は減少額( )		8,705	6,307	2,397	3,729
そ の 他		1,091	2,576	3,667	2,716
小 計		22,585	14,886	7,699	29,139
法人税等の支払額		4,862	4,960	97	5,213
そ の 他		230	156	74	808
営業活動によるキャッシュ・フロー		17,492	9,769	7,722	23,117
投資活動によるキャッシュ・フロー					
有形固定資産の取得による支出		1,691	2,733	1,042	2,858
投資有価証券の取得による支出		554	3,182	2,628	1,762
出資金の出資等による支出		1,950	789	1,160	2,052
出資金の回収等による収入		71	1,041	970	69
貸付けによる支出		1,635	598	1,037	2,361
貸付金の回収による収入		215	823	608	544
そ の 他		265	545	810	331
投資活動によるキャッシュ・フロー		5,811	4,893	917	8,751
財務活動によるキャッシュ・フロー					
短期借入金の純減少額		271	3,993	3,721	567
長期借入れによる収入		1,728	5,950	4,221	2,050
長期借入金の返済による支出		6,376	7,039	663	9,619
社債の償還による支出		5,000		5,000	5,000
親会社による配当金の支払額		1,363	1,440	76	1,363
そ の 他		607	33	574	1,455
財務活動によるキャッシュ・フロー		11,890	6,557	5,333	15,956
現金及び現金同等物に係る換算差額		223	202	20	273
現金及び現金同等物の増減額		432	1,883	1,450	1,863
現金及び現金同等物の期首残高		23,151	21,217	1,933	23,151
連結整理変更に伴う現金及び現金同等物の減少額		64		64	69
現金及び現金同等物の第3四半期末(期末)残高		22,653	19,334	3,318	21,217

## 2. セグメント情報

### (1) 事業の種類別セグメント情報

前第3四半期(平成14年4月1日～平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	37,759	70,410	14,021	122,191		122,191
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7,566	499	680	8,746	(8,746)	
計	45,326	70,909	14,702	130,937	(8,746)	122,191
営業費用	47,283	61,770	12,975	122,029	(8,794)	113,235
営業利益又は営業損失( )	1,957	9,139	1,726	8,908	48	8,956

当第3四半期(平成15年4月1日～平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	47,021	67,619	10,657	125,298		125,298
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	6,430	203	734	7,369	(7,369)	
計	53,452	67,823	11,392	132,667	(7,369)	125,298
営業費用	50,928	59,677	11,520	122,127	(7,304)	114,822
営業利益又は営業損失( )	2,523	8,145	128	10,540	(64)	10,475

前連結会計年度(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	基礎 化学品	機能性 化学品	環境・ 触媒	合計	消去又 は全社	連結
売上高及び営業損益						
売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	52,154	94,153	17,206	163,514		163,514
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	7,698	624	680	9,003	(9,003)	
計	59,853	94,778	17,886	172,517	(9,003)	163,514
営業費用	60,691	83,129	15,979	159,800	(9,043)	150,756
営業利益又は営業損失( )	838	11,649	1,906	12,717	40	12,757

(注) 1. 事業区分は、事業の種類・性質の類似性等を勘案して決定しております。

2. 各事業区分の主な製品

- (1)基礎化学品事業 アクリル酸、アクリル酸エステル、酸化エチレン、エチレングリコール、エタノールアミン、高級アルコール
- (2)機能性化学品事業 高吸水性樹脂、医薬中間原料、コンクリート混和剤、有機・無機微粒子、よう素、無水フタル酸、無水マレイン酸、不飽和ポリエステル樹脂、粘接着剤・塗料用樹脂、耐熱絶縁塗料、樹脂成形品、粘着加工品
- (3)環境・触媒事業 自動車触媒、脱硝触媒、ダイオキシン類分解触媒、プロセス触媒、排ガス処理装置

3. 事業区分の変更

当連結会計年度において、当社は利益責任の明確化、グループ経営の強化を目的としたバーチャル事業部制を導入しております。これに対応し、当社グループの各事業の業績実態をより明確に反映させるため、従来、「化学品事業」、「その他の事業」と表示していた事業区分を当連結会計年度より、「基礎化学品事業」、「機能性化学品事業」、「環境・触媒事業」に変更しております。

また、前第3四半期及び前連結会計年度についても、変更後の事業区分に基づいて組替えております。

(2) 所在地別セグメント情報

前第3四半期(平成14年4月1日~平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	その他の地域	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	100,484	21,707	122,191		122,191
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	8,077	2,618	10,696	(10,696)	
計	108,561	24,326	132,887	(10,696)	122,191
営業費用	100,967	23,243	124,211	(10,976)	113,235
営業利益	7,594	1,082	8,676	279	8,956

当第3四半期(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	日 本	その他の地域	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	100,908	24,389	125,298		125,298
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	9,332	2,932	12,264	(12,264)	
計	110,240	27,322	137,563	(12,264)	125,298
営業費用	101,224	26,355	127,579	(12,757)	114,822
営業利益	9,016	966	9,983	492	10,475

前連結会計年度(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	日 本	その他の地域	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	134,113	29,401	163,514		163,514
(2)セグメント間の内部売上高又は振替高	11,198	3,808	15,007	(15,007)	
計	145,311	33,210	178,522	(15,007)	163,514
営業費用	133,876	32,246	166,123	(15,366)	150,756
営業利益	11,435	963	12,398	358	12,757

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

その他の地域 欧州...ベルギー

北 米...米国

アジア...シンガポール、インドネシア

( 3 ) 海外売上高

前第3四半期(平成14年4月1日~平成14年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	18,322	17,067	11,800	2,546	49,736
連結売上高					122,191
連結売上高に占める海外売上高の割合	15.0%	14.0%	9.7%	2.0%	40.7%

当第3四半期(平成15年4月1日~平成15年12月31日)

(単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	21,926	17,888	9,933	3,307	53,056
連結売上高					125,298
連結売上高に占める海外売上高の割合	17.5%	14.3%	7.9%	2.6%	42.3%

前連結会計年度(平成14年4月1日~平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	アジア	欧州	北米	その他の地域	計
海外売上高	25,212	23,567	15,053	3,372	67,206
連結売上高					163,514
連結売上高に占める海外売上高の割合	15.4%	14.4%	9.2%	2.1%	41.1%

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

(1) アジア 東アジア及び東南アジア諸国

(2) 欧州 ヨーロッパ諸国

(3) 北米 北アメリカ諸国

(4) その他の地域 アジア、欧州、北米及び本邦を除く国又は地域

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高の合計金額であります。